

第19回日本アニメーション大会実行委員長の陣内です。第2号通信をお送りいたします。

18名の研究発表が確定いたしました。合わせて、大会参加募集となります。

多くの会員の参加をお願いいたします。

- 大会テーマ : アニメーションの原点  
大会参加費 : 会員 5000 円 一般・学生 2000 円  
懇親会費 : 会員 3000 円 学生 1000 円

#### 【日程について】

大会 2017年6月24日(土)、25日(日)

エクスカージョン 2017年6月26日(月) 十和田現代美術館及び寺山修司記念館を予定

#### 【大会会場について】

青森県立美術館

<http://www.aomori-museum.jp/ja/>

#### 【ホテルについて】

青森駅周辺での宿泊をお勧めします。

公益社団法人 青森観光コンベンション協会

あおり案内名人 泊まる 青森市内 より

<http://www.atca.info/listview.html?cid=5&jid=1>

からのご検索ください。

#### 【懇親会について】

6月24日(土) 青森県立美術館のカフェ『4匹の猫』にて

[http://www.yonhikinoneko.jp/4neko\\_3.html](http://www.yonhikinoneko.jp/4neko_3.html)

会員3000円、学生1000円で開催します。

#### 【交通手段について】

当日県立美術館までの足…青森駅から定期便が出ています。

<http://www.aomori-museum.jp/ja/access/#bus>

2日目終了時はバスがありますが、1日目の懇親会後の交通手段は、乗り合いで青森駅までタクシーです(約200円)。

## 【タイムテーブルについて】

現在の予定です、発表者内容が確定後、大会第3号でお知らせいたします。

6月24日

13:00 開会式

13:05 基調講演 「アニメーションの原点、その研究の原点、学問と学会の原点」

14:35 【10分休憩】

14:45 シンポジウム 「日本のアニメーション」の「はじまり」

16:45 シンポジウム2 美術、特撮、そしてアニメーション ～成田亨の仕事を中心に

19:00 懇親会

6月25日

研究発表 ワークショップA・B

10:00 発表者 01 発表者 02

10:30 発表者 03 発表者 04

11:00 発表者 05 発表者 06

11:30 発表者 07 発表者 08

12:00 【昼休憩】

13:00 発表者 09 発表者 10

13:30 発表者 11 発表者 12

14:00 発表者 13 発表者 14

14:30 発表者 15 発表者 16

15:00 発表者 17 発表者 18

15:30 休憩

15:45 総会

16:45 閉会式

\*関連上映 シアター

ICAF2016 選抜作品および会員作品 他予定

## 【プログラム内容】

○基調講演 「アニメーションの原点、その研究の原点、学問と学会の原点」

小出正志（日本アニメーション学会会長）

○シンポジウム： 「日本のアニメーション」の「はじまり」

2017年は、国産アニメーションが公開されて100年の記念の年になります。この100年間、日本のアニメーションは世界でも例を見ない道筋で発展し、独特の様式を獲得してきました。

このシンポジウムでは、日本のアニメーション100年史の中で、アニメーション産業のはじまり、アニメ（anime）のはじまり、日本的なセルルックのデジタルアニメ、そして3DCGアニメのはじまりなど、いくつかの転機を捉え、それぞれの時期の「はじまり」に

ついて、それぞれの専門家をパネリストとして迎えて、日本のアニメーション（アニメ）の独自性や今後について議論したいと思います。

- モデレーター 津堅信之（アニメーション研究家）  
パネリスト 木村智哉（明治学院大学非常勤講師）  
藤津亮太（アニメ評論家）  
木船徳光（東京造形大学教授）  
野口光一（東映アニメーション）

○シンポジウム2： 美術、特撮、そしてアニメーション ～成田亨の仕事を中心に

青森県立美術館は青森県出身の彫刻家、美術家である成田亨が手がけた「ウルトラ Q」、「ウルトラマン」、「ウルトラセブン」のヒーロー、怪獣、宇宙人、メカニックのデザイン原画 189 点を収蔵しており、コレクションの大きな柱のひとつになっています。

美術とサブカルチャーの領域を横断しながら活動した成田亨の歩みを振り返りながら現代という時代からの評価付けを行うとともに、特撮、アニメーション、漫画といった「表現」の制度についても改めて考えてみたいと思います。

また青森県立美術館でこれまで企画した展覧会で制作したオリジナルアニメーションの上映を行い、これからの展覧会のあり方についても討議します。

※成田作品は学会当日、コレクション展でご覧いただけます。

登壇者：

- モデレーター 伊藤隆介（北海道教育大学）  
パネリスト 池田亨（青森県立美術館美術企画課長）（非会員）  
工藤健志（青森県立美術館総括学芸主幹）（会員） 他

【参加申込書】

大会参加希望を下記にメールでお送りください。

-----切り取り線-----

第 18 回日本アニメーション学会大会 参加申込書

- ・ご氏名
- ・ご所属
- ・ご住所 〒

- |              |                               |                               |
|--------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 大会に       | <input type="checkbox"/> 参加する | <input type="checkbox"/> 欠席する |
| 2. 懇親会に      | <input type="checkbox"/> 参加する | <input type="checkbox"/> 欠席する |
| 3. エクスカーションに | <input type="checkbox"/> 参加する | <input type="checkbox"/> 欠席する |

\* 申し込み先 jsas2017@jsas.net

\* 申込期限 6月16日（金）必着

-----切り取り線-----